

# SSLVPNメンテナンス後に必要な作業

2021年8月17日版 文教大学 情報システム課

この文書では、2021年8月17日に実施したSSLVPN装置メンテナンス後に、各ユーザが最初にSSLVPN接続する前に必要な作業について説明します。

この作業は、SSLVPN利用者のうち、Pulse Secure（パルスセキュア）を利用するユーザ全員に必要な作業です。

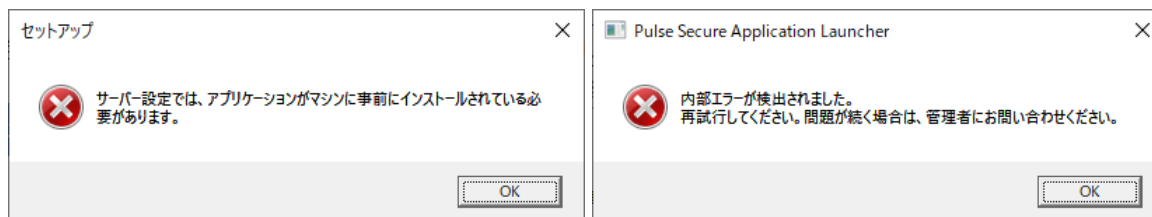
（SSLVPNをブラウザから利用している場合は必要ありません。）

自宅PCから以下の機能を利用していたユーザは、作業が必要です。

- 全利用者
  - SPSSを利用する
  
- 【高度利用資格者のみ】
  - 図書館データベースを利用する
  - 学内ファイルサーバをエクスプローラ・ファインダーから利用する
  - 学内Webサーバにログインし、コンテンツを編集する

## 継続利用の方へ

初回のみ、Pulse Secure（パルスセキュア）ソフトの更新が必要です。  
更新しないままPulse Secureを起動すると、以下のようなエラーが表示されます。



以下の手順でPulse Secureを削除し、再インストールをしてください。

### Pulse Secure本体の上書きアップデート

1. Pulse Secure本体のインストーラを以下のリンクからダウンロードする。  
※@bunkyo.ac.jpでログインが必要です。
  - [Windows用](#)
  - [Mac用](#)
  - Linux [CentOS/RHEL用](#) [Ubuntu/Debian用](#)
2. ダウンロードしたPulse Secureインストーラを起動する。
3. セットアップが開始されるので、画面に従いインストールを行う。  
途中で「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」のメッセージが出た場合は、「はい」をクリックする。



4. 完了画面が表示される。

## Pulse Secureランチャー の再インストール

この作業は、Pulse SecureをWindowsPCのブラウザから起動して利用する場合だけ、必要な作業です。

- Macをご利用の方は必要ありません。
- ブラウザを使わず、Pulse Secureアプリから直接SSLVPN接続する場合は必要ありません。

### Pulse Secureランチャー の削除

1. Pulse Secureランチャーの削除ツールを以下のリンクからダウンロードする。  
※@bunkyo.ac.jpでログインが必要です。
  - [ブラウザ汎用削除ツール](#)
  - [Internet Explorer専用削除ツール](#)
2. ダウンロードしたPulse Secure削除ツールを起動する。
3. 画面の指示に従い削除を行う。

### Pulse Secureランチャー のインストール

1. ブラウザからSSLVPNにログインする。  
<https://sslvpn.bunkyo.ac.jp/>
2. ログイン後、右下の「開始」ボタンをクリックする。



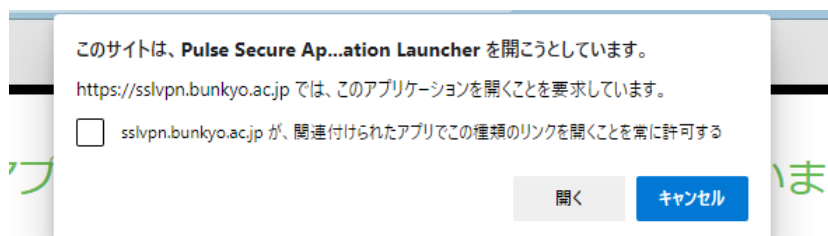
3. 「ダウンロード」をクリックし、ランチャーのインストーラをダウンロードする。



4. ダウンロードしたインストーラを実行し、画面の指示に従ってインストールする。
5. インストールが完了するとSSLVPNホーム画面に戻るので、再度右下の「開始」ボタンをクリックする。



6. 画面の指示に従い「開く」をクリックし、Pulse Secureアプリを起動する。



7. Pulse Secureアプリに文教大学SSLVPN装置の設定が反映された後、自動的にSSLVPNに接続が開始する。

以上で、初回更新作業は完了です。

その他のSSLVPNの利用方法に変更はありません。

# 新規利用の方へ

初回のみ、Pulse Secure（パルスセキュア）ソフトのインストールが必要です。

## ■Pulse Secure本体 のインストール

1. Pulse Secure本体のインストーラを以下のリンクからダウンロードする。  
※@bunkyo.ac.jpでログインが必要です。
  - [Windows用](#)
  - [Mac用](#)
  - Linux [CentOS/RHEL用](#) [Ubuntu/Debian用](#)
2. ダウンロードしたPulse Secure本体のインストーラを起動する。
3. セットアップが開始されるので、画面に従いインストールを行う。  
途中で「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」のメッセージが出た場合は、「はい」をクリックする。



4. 完了画面が表示される。

以上で、Pulse Secure本体のインストールは完了です。

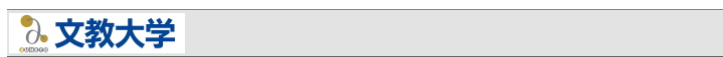
まだこの段階では「文教大学SSLVPN」への接続設定が無い、空のPulse Secureアプリになっています。次項「Pulse Secureランチャー」のインストールに進んで下さい。

## Pulse Secureランチャー のインストール

1. ブラウザからSSLVPNにログインする。  
<https://sslvpn.bunkyo.ac.jp/>
2. ログイン後、右下の「開始」ボタンをクリックする。



3. 「ダウンロード」をクリックし、ランチャーのインストーラをダウンロードする。



アプリケーション ランチャーを検索しています...



58

アプリケーション ランチャーがインストールされていない場合は、待機画面をスキップして今すぐダウンロードしてください

ダウンロード

続行しない場合は、[こちら](#)をクリックして前に戻ってください。

4. ダウンロードしたインストーラを実行し、画面の指示に従ってインストールする。
5. インストールが完了するとSSLVPNホーム画面に戻るので、再度右下の「開始」ボタンをクリックする。



6. 画面の指示に従い「開く」をクリックし、Pulse Secureアプリを起動する。



7. Pulse Secureアプリに文教大学SSLVPN装置の設定が反映された後、自動的にSSLVPNに接続が開始する。

以上で、初回設定作業は完了です。

この後はブラウザ経由ではなく、直接Pulse SecureアプリからSSLVPN接続が可能です。

詳細なSSLVPNの利用方法については、各キャンパス情報システム課Webを参照して下さい。

以上